

車解体 みんなで協力

酒田 広野小5年生が挑戦

酒田市の広野小（鈴木有）日、学区内にある自動車中
人校長）の5年生13人が7
古リサイクル販売の山形オ



ートリサイクルセンター
（伊藤雄一郎社長）を訪れ、
自動車の解体作業を体験
し、リサイクルの大切さを
学んだ。

社会科見学の一環。児童
は従業員から車の分解は1
台当たり40分ほどでき、
パーツごとに管理、保管し
販売していると説明を受け
た。エアバッグが作動する
瞬間も見学した。

解体作業の挑戦では、電
動ドライババーを使いバン
パーやボンネット、シート、
ドアなどを取り外した。
渋谷優吾^{ゆうや}さん（10）は「みん
なで協力して分解できて
楽しかった。面白い仕事だ
と思った」と笑顔で語っ
た。

（山崎元太）

「キジクル」に
A-編集動画



自動車の解体作業を体験した
児童〓酒田市・山形オートリ
サイクルセンター